

貧困・格差はさらに深刻なものとなった。不安定・低賃金・高ストレスの仕事が蔓延し、「病人から布団をはぎとる」社会保障改悪も目白押しである。怒り、うらみ、絶望の声は社会に充満しているが、その政治的、社会的な表現は抑圧されたままであり、分断された目先の自己防衛と「自己責任」論が社会を覆っている。戦争法制拒否の国民的大運動にもかかわらず、安倍政権は揺らいでいない。

どうやったら、戦争法制反対・憲法擁護の運動と、貧困・格差拡大への対抗運動とを、同時にかつ統一的に進めることができるのか。多国籍企業が支配的となった＜現代帝国主義＞のしくみを軸に、この課題に挑戦する。

# 現代社会講座

講師

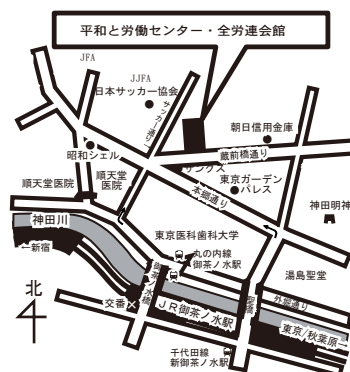
後藤 道夫

11/8～11/29(毎週火曜・全4回)19:00～21:00

全労連会館3階(第1回のみ2階)

全4回5,000円(聴講1回1,500円)

音声受講 4,000円、CD受講 6,000円



## ①11/8 新自由主義改革は何を壊したのか ～国民経済のまとまり、国民としての平等

3000万人もの貧困者が生活する日本。新自由主義改革が壊したものは一体何だったのか？それ以前の安定して見えた時代はどのように作られたのか？そもそも、なぜ福祉国家や開発主義国家が作られたのか？

## ②11/15 ＜現代帝国主義＞の能動的アクターへ ～安倍政権の国家戦略

なぜ、安倍政権は、＜戦争国家づくり＞と＜急進的な新自由主義改革＞を同時に行おうとするのか？帝国主義の歴史を学び、多国籍企業型経済に基礎を置く現代帝国主義の構造から、安倍政権を位置づけるとともに、帝国主義の段階変化に対応して対抗運動の側に生じた歴史的変化をながめる。

## ③11/22 「日本型雇用」の解体・縮小と資本独裁

日本ではなぜ「自己責任」論と貧困への抵抗がこれほど弱いのか。なぜ日本の社会保障はこれほどスキマだらけなのか。長期の賃金低下を続けたのはなぜか。激しい男女差別がなぜ定着しているのか。長期不況の原因は、日本型雇用が社会標準であったこれまでの社会と労働運動の長期停滞を究明する。

## ④11/29 対抗の構想と社会運動

「最低賃金1500円」運動の影響拡大は何を意味するのか。まともな労働市場はどのように再建できるか。非勤労者が家族責任ではなく公的保障で暮らすには何が必要か。労働市場の底抜け状況と社会保障の解体政策に対抗する、新たな福祉国家型社会の政策原則と規範、それを実現する労働運動、社会運動を考える。

お申込は受講申込書を 03-5842-5647 まで FAX、もしくは下記連絡先まで！

東京学習会議 メール：gakusyukaigi@gmail.com 電話：03-5842-5646

東京学習会議

検索

東京労働学校 第131期 現代社会講座受講申込書 03-5842-5647 まで FAX して下さい (メールも可)

|              |                                                                                                 |  |     |    |   |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|--|-----|----|---|
| 名前           |                                                                                                 |  | 男・女 | 年齢 | 才 |
| 住所           | 〒                                                                                               |  |     |    |   |
| 電話           | 携帯：                                                                                             |  | 自宅： |    |   |
| メール          |                                                                                                 |  |     |    |   |
| 申込みものに○(複数可) | ①教室受講 ②音声CD受講(CDプレーヤー再生、2～3枚) ③データCD受講(パソコン再生、1枚)<br>※「音声受講」はwebサイトでお申込みください(「東京学習会議」で検索してください) |  |     |    |   |
| (あれば) 労組・団体名 |                                                                                                 |  |     |    |   |